第四十七回　星霜軒月釜

光悦　蛍の茶会　会記

令和二年七月十九日　夏土用入　鷹乃学習

吉森宗浩
宗光

寄付床　堀井香坡筆　寒山拾得図

床　本阿弥光悦筆　紙本雲母摺　古今集和歌巻断簡
ゆふ暮ハ蛍よりけに燃ゆれども光ミねハや人のつれなき

花　池田巌造

花入　芭蕉籠

香合　白粉解　青貝唐花文

風炉先　瓢箪図

風炉釜　信楽　切掛　尾形光琳画

水指　沙波梨　鎚　葉蓋ニテ　初代上田直方造

薄器　六角　金銀花絵　縞柿蓋　時代

茶杓　日々庵　鈴木宗保作　銘五月雨　尾形乾山造

茶碗　黒　村雲　直木友次良造

赤　江戸城本丸御坊主用

蓋置　三人形　林淡幽造

建水　黄銅　車軸　中川紹益造

茶　星霜軒好　妙の白　宗光詰

菓子　ゆふくれは　庭前のやまももヲ以テ　井上宗豪製

時のかけら　光悦九碗ヲ模す

菓子器　絵唐津　草文皿　北大路魯山人造

白漆銀杏皿　工房くさなぎ造

汲出　梅曹達　星霜軒製

土産　しあわせのタネ　丁子草